

この街で(新年号)



注：この広報誌は、地域の皆さんを対象としています。

発行日 平成19年1月1日

発行 サポートセンター 広報担当 庄司

横浜市栄区桂台中 4-5 〒247-0034

TEL045-897-1101 fax1119

謹賀新年

『新年の「挨拶」』

所長 白鳥基裕

新年明けましておめでとつございませう。

皆様方におかれましては、輝かしい年の初めをお迎えることとお喜び申し上げます。まずは、皆様のご健勝と大いなるご活躍を期待いたします。

さて、昨年平成十八年は私たち障害福祉の関係者にとって、大きな制度の動きがあった年でした。それは四月に制定され一〇月より施行されている「障害者自立支援法」です。この法律は字の通り、「障害のある方の自立を支援すること」を目的にしています。障害のある人もない人も街の中で同じように暮らせる社会、「バリアフリー」、「ノーマライゼーション」という考え方は間違いありません。しかし、様々な場面で当事者である障害のある方やその家族、そして事業者から不安の声が上がっているのも事実です。その中の一部をご紹介しますと、例えば、常に介護を必要とする障害のある方を抱える家族では、ヘルパーなど必要とする福祉サービスを今まで通り使うと、負担が3倍以上にはね上がってしまう「1割負担」の問題です。上限設定があっても、治療や介護にかかるお金は法律の対象になるものばかりではありません。また、全国的には四月の法律制定後、経費を抑えるために福祉サービスを受けないという人が出てきているようです。治療・療育・支援の停滞は障害者本人の症状悪化につながり、介護時間の増大により、家族の負担が倍加します。

先日、厚生労働大臣が「自立支援法の見直し」について答弁がありました。詳細はまだ分かりませんが、数値や書類だけが一人歩きして、障害の方たちの生活

現状が見え難くならないよう、きめの細かい制度設計を期待したいと思います。

一方、横浜市は、新法施行時より国の施策では十分な点について独自の助成を行うなど、大変心強い姿勢を早くから現していただきました。私も事業者としてもこのような後押しを受けて、今後とも訪問の家族らしい福祉活動をこの桂台の地で行ってまいりたいと思います。

さて話は変わり、昨年は私も法人として大変うれしい出来事がありました。重症心身障害者の通所施設を日本で始めて開設して以来、その活動の実践は国の施策にも影響を与え、重症心身障害児、者の生活の質の向上に寄与すると同時にノーマライゼーションを地域に浸透することにも大きく貢献したとして、日浦理事長が第五十五回「横浜文化賞」を受賞しました。理事長は朋が開設した二十年前から「福祉は文化を育むものでなければならぬ」と言っており、その指導の下で私たち職員は地域の方々と繋がりをお手伝いしてまいりました。地域の行事や普段の活動まで、地域の皆さんとのふれあいの機会は沢山あり、障害の方達を本当にやさしく包み込んでいただき感謝しております。『文化的』を『人の心の豊かさ』と現すなら、桂台の地は非常に文化意識の高い街であると思います。

今年は『障害者自立支援法』の施行に伴い、私も事業者は何を努力し、工夫し、覚悟するのが問われる年になるかと思えます。しかし、案ずることはなく、人の心の豊かさを、これからも障害の人と共に見つめ、育み、拡げてまいりたいと思います。

本年もよろしく願っています。

新年明けましておめでとうございます
今年も栄区周辺は道路拡張工事にとまない渋滞が多いと思いますが交通事故の無いように又、利用者の方に安心して乗っていただくよう安全第一に無事故の年でありますよう頑張る次第です。

ドライバー 渡辺健蔵

昨年新しい出会いがありたくさんの事を経験させて頂きました。

今年も出会いや繋がりを大切にし自分の持ち味をパワーアップさせていきたいと思えます。プラスさぼり気味の徒歩通勤、自転車通勤をして体を引き締め体力アップもしなくては・・・頑張ります！ でも夏は・・・

生活支援 伊豆恵

ゆめのコーヒーを
たくさんの人に宣伝して売るぞ！

径の近くにお住まいの方コーヒーを飲みに来て下さい。

笑顔が決め手で頑張ります。

ゆい 高橋明代

今年はスポーツセンターで体力づくりをしたいと思います。そして色々なところへ行って楽しいことがたくさんあるといいな。

がんばります

受注班 高橋理人

新しい年になると目標をたててがんばりたいということも思います。

今年こそは圭一（息子）が歩けたらいいな、たくさん話をしてくれたらいいなと思いつながら一年一年が過ぎていきます。これからも病気になるらないように一日一日を大切に圭一のペースで過ごして行きたいです。

ここまでこれたのも径の皆様のおかげです。感謝しています。これからもよろしくお願いいたします。

リサイクル班 小林圭一（母）

私は昨年とても元気に過ごす事ができました。よく食べ、よく寝る事が元気の秘訣だったと思います。けれど余計な肉も体についてしまいました・・・今年もよく食べ、よく寝てそして新たに動くことを取り入れたいと思います。今年も皆が元気で過ごせますように・・・よろしくお願ひします

リサイクル班 宮崎優子

おめでとうございます

ぼくは今年の一月九日で四十歳になります。径に入ってから今年で八年になります。仕事は大好きです。いろいろな仕事ができ嬉しです。お小遣いが足りないので工賃たくさん欲しいです。今年も仕事頑張りますのでよろしくお願ひします。

受注班 北野昭彦

昨年よりPTAの役員をやらせていただき、横浜市内の色々な学校の保護者と接する貴重な機会に恵まれました。今、子どもを取り巻く環境などを子と思う親心が集う方たちの共通のテーマなので、はっとさせられる事や頭の痛い事など様々なお話を聞くことのできたこの出会いと経験を今年、色々な面で活かして行けたらと思います。

デイサービス 古藤久美子



2007年亥

事務課スタッフは、三人とも8月生まれB型なんです。明るいメンツが揃っています。今年も明るく現場を支える事務課でありたいと思えます。

明るいのはいけど、全員揃ってオツチョコチョコイなのが玉にキズ・・・。「つまらないミスはなくそう！」を今年の抱負にしておきましょう。と言っている先から、この原稿依頼を忘れてしまった

事務課 野村修でした。

今年には私にとって四回目の干支を迎えます。猪というと「脇見もせずに前進あるのみ」というイメージですが、それにプラスして私の血液はB型。多少救われるのは聞こえのやさしい乙女座ということ。（笑）

人の性格は周りの環境によって変わっていくと最近感じています。径で働き始めて9年目。利用者の方々の笑顔、涙、そして生きる姿勢をみせて頂き、私の中で何かが変わってきています。みんなからもらうエネルギーが私に大きな力になっています。感謝です。幾つになっても成長していくって素敵ですよ。今年には年齢の事を考えて体をいたわりながら（苦）自分らしい速さで、歩いたり走ったり時には立ち止りながらも少し成長できたらいいな・・・

デイサービス 長谷川敏子

- ① 今年も元気で毎日通所したい！
 - ② 時々、朋にいたる大好きな人に会いに行きたい！
 - ③ ウトウトしないでパン作業してお給料もらったからお母さんに大きなダイヤをプレゼントしたい！
- （③はお母さんが勝手に書きました）

ゆめのパン屋 小祝貴史

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎えると同時に相談支援室は本郷台駅前の横浜銀行二階に転居します。一年半お世話になったステキな洋館（巷ではベルサイユ宮殿とも？）とお別れするのは寂しいのですが、スタッフ一同、気持ちも新たにスタートします。今年もまたいろいろな方との出会いをパワーに変えて、猪のように、とはいかないけれど自分たちのペースで進んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。

相談支援室一同

明けましておめでとうございます！

早いものでサポーターをはじめ2年が経とうとしています。今年には学生最後の年で、就職活動や国家試験受験など私にとっては多くの難関が待ち受けておりますが、これまでの集大成として実りある一年にしたいと思えます。どうか温かい目で見守ってやってください。

生活支援サポーター 浅見菜緒

昨年の私は何と雨にたたらればなし。

二泊三日で行った沖縄旅行も真っ青な空とうみを期待していたのに一度も見ることができませんでした。そして4回も行ったテニス合宿でも一日は必ず雨降り何の為にいったのやら・・・今では（雨女）のレッテルを貼られみんな私との同行を拒否？

今年には是非とも（晴れ女）と呼ばれたいですね

厨房 矢島政江

結心 くゆいころ

きらきらの海に夢色の日の出
希望の空にのぼる夢色の太陽

あなたは今何を感じていますか

ふわふわの心に夢色の日の出
優しさの雲に隠れる夢色の太陽

あなたは今どこにいるのですか

遙かかなたを海が結ぶ

ちいさな心をもうひとつの心が結ぶ

果てしない海のむこうに生きる民の心と心が結ばれる

夢色の太陽は命あるものすべてを照らし続け

心にたっぷりの愛が育つ

溢れ出す愛がゆらゆらと海へと旅立つ

心を結ぶ海に

夢色の世界が広がっている

愛が平和となり再び旅立つこの日

あなたと笑っていたい

あなたと生きていたい

百合子



猪